

向山

関西百名山
標高 569m 兵庫県

自然を愛で山に入る…ハミングロード (第123回)



石生駅 (水別れ公園駐車場) 10:00~登山口 10:15~11:40 向山~11:50 五の山 (昼食) 13:30~13:20 清水山~14:30 駐車場

ヒカゲツツジを求めて JR福知山線石生駅から観音堂登山口まで15分。車なら水別れ公園駐車場(無料)から5分。春の少し冷たい空気の中を出発。

向山から清水山の周回ハイキング。569mの低山だけど、二の山・三の山・四の山・五の山など連山のアップダウンを繰返し、さらに亀岩・天狗岩や岩座展望所など短い距離で見所満載の人気の山。4月の中旬から下旬にかけては「ヒカゲツツジ」を目当てに訪れるハイカーも多い。今日も登山口で3組のハイカーと出会った。

観音堂登山口からは、いきなりの急登。20分程登ると最初のピーク「二の山」到着。そこから15分程で「岩座展望所」に着く。折角なので展望を楽しんで少し休憩。さらに10分程進むと「三の山」と、ゆっくり進んでも、次のピークや休憩所があり、のんびりハイキングが楽しめる。「四の山」「松の台展望所」「向山」「五の山」を過ぎて、日差しの当たる見晴らしの良い所で休憩。

後半は「蛙子峰」「清水山」を越え麓に下りて周回終了。健脚向けには「譲葉山」JR柏原経由もおすすめ。アクセスもよく、電車でも車でも登山口まで近い。

HYOGO BOUHAN NET ★★★★★

地域安全

無断撮影事案
 ■3月2日(土) 午前9時50分頃、三田市南が丘2丁目11番付近の路上で、成人女性に対して、スマートフォンを向けて撮影する素振りをした後、いづれかに立ち去り。
 行為者は20歳位、160~165cm位の男。

声かけ事案
 ■3月4日(月) 午後4時25分頃、三田市けやき台1丁目10番付近路上で、女子高校生に対して「家どこ?学校どこ?今何年生?」等と執拗に声をかけたもので、女子高校生が無視すると、南方向に立ち去り。
 声をかけたのは60歳代、165cm位、やせ型、黒色短髪、上下深緑色の服。

不審者の目撃情報
 ■3月19日(火) 午後2時15分頃、三田市ゆりのき台5丁目36番地付近で、

黒縁眼鏡を着用した男。
 ■3月8日(金) 午前7時50分頃、三田市高次1丁目4番付近路上で、徒歩で通行中の男子小学生に対して、男が「愛してるよ」と声をかけ、さらに男と一緒にいた女がスマートフォンのようなものを男子小学生に向けて撮影する素振りを見せたもの。
 その後、男と女は南方向に立ち去り、声をかけたのは軽バンタイプの車両に乗車した20歳くらいの男女。

つきまとい事案
 ■3月7日(木) 午後6時30分頃、三田市友が丘2丁目3付近の路上で、徒歩で通行中の女子中学生に対して、無言でつきまとい、その後北方向に立ち去り。
 つきまといしたのは30~40歳位、170cm位、小太り、黒色ジャケット、黒色長スボン、眼鏡、マスクを着用した男。

！ なりすましアプリに注意

「はばたんPay+」アプリになりすましてフィッシングサイトへ誘導し、クレジットカード情報や個人情報等を盗み取る事案が発生しています。「はばたんPay+」公式サイトに記載されているとおり、クレジットカード情報等をブラウザ上で入力することはありません。

フィッシングサイトは実在するサイトをコピーしたものが多く、見た目偽物であると判断することは非常に困難ですので、注意が必要です。

犯罪情報などは最寄りの警察署へ

三田警察署 ☎079-563-0110
 有馬警察署 ☎078-981-0110
 西宮警察署 ☎079-833-0110

特別展

「アニメーション美術の創造者」

やまもとにぞう

新・山本二三展 THE MEMORIAL

開催期間：2024年4月13日(土) - 6月16日(日)

「アニメーション美術の創造者 新・山本二三展 THE MEMORIAL」
 ~天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女~

天空の城ラピュタ《荒廃したラピュタ》1986年
© 1986 Studio Ghibli

時をかける少女《ゴヤヤ嬢》2006年
©「時をかける少女」製作委員会 2006

火垂るの墓《裏通り》1988年
© 野坂昭如/新潮社、1988

『天空の城ラピュタ』『火垂るの墓』『もののけ姫』など、国民的アニメーション映画で美術監督を務めた山本二三(やまもとにぞう)。弱冠24歳で『未来少年コナン』の美術監督に抜擢されて以来、日本のアニメ界を代表する美術監督として多くの名作を支えてきましたが、2023年8月19日、惜しまれながらもこの世を去りました。

本展は追悼の意を込めて、名作映画の手描きの背景画やイメージボード、美術設定の他、亡くなる直前まで描いていた漫画「勤次ヶ城(かんじがしろ)」に関する展示等約250点を紹介します。確かな画面構成と細部の精緻な描き込みで、空想上の異世界から現実の生活空間、自然の風景にいたるまで幅広い表現を描き分け、アニメーションの映像美を高めた山本二三の背景美術の世界が広がります。

神戸は『火垂るの墓』の舞台でもあり、「山本二三展」の始まりの地でもありました。それに伴い、本展では特別に展示する作品もあります。山本二三にとって縁の深い神戸で、故高畑勲・宮崎駿の両監督を支え、日本のアニメーションを世界に誇る文化へと押し上げた詩情溢れる背景美術の傑作をどうぞご覧ください。

■会 期：2024年4月13日(土) - 6月16日(日)
 ■開館時間：10:00 - 18:00 (入館は17:30まで)
 ■休 館 日：月曜日、4月30日(火)、5月7日(火)
 ※ただし、4月29日(月・祝)、5月6日(月・祝)は開館
 ■観 覧 料：一般1,000円、65歳以上・大学生500円、高校生以下無料
 ※学生の方は、学生証、生徒手帳などをご提示ください
 ※65歳以上の方は、年齢とご住所が確認できるものをご提示ください

神戸ファッション美術館 神戸市東灘区向洋町中2-9-1 TEL: 078-858-0050